

目指せ宮島沼 & 米粉体験 マガンに大感動コース

話題の食材・米粉を使ったうどんづくりを父子で体験!

貞広農場 体験工房「よーい DON」

START



お米農家・貞広樹良さんが先生役。美咲の特産品、米粉(こめこ)を使ってうどんづくりに挑戦です。できたてのうどんはもちりとした食感がたまりなくおいしい!

DATA
 ●貞広農場 体験工房「よーいDON」
 美咲市進徳町2区 TEL0126-62-6236
 料金 / 1回1500円
 (試食は1人につき100円プラス)
 所要時間 / 1時間~1時間30分
 体験については事前にお電話でお問い合わせください。
<http://www.pipaai.jp/usr/yoidon/104/>
<http://www.sadahiro-noujou.jp>

毎年春と秋、宮島沼に約5万羽のマガンが飛来

宮島沼水鳥・湿地センター



マガンは宮城県からロシアまで約4000kmを旅する渡り鳥。その渡りの中継地として利用されているのが、ここ宮島沼です。周辺を田んぼに囲まれ豊富な食料を確保でき、水面が広く見晴らしが良い宮島沼は、マガンに残された大切な休息場所なのです。



▲面積31haの宮島沼にはマガン以外にも白鳥やカモなどたくさん水鳥が大集合

▼センターに行けばマガンや宮島沼の自然がよく分かる。「雁数え道場」の入門者も随時募集中!



マガンは暗くなったら「ねぐら入り」します。今日は天気良かったから夕方5時頃かな。日中周辺の田んぼで落ちもみをお腹いっぱい食べたマガンが100~200羽、時には1000羽もの群れになって帰ってきます。マガンは朝までゆっくり水辺で羽を休めます。

DATA
 ●宮島沼水鳥・湿地センター
 美咲市西美咲町大曲3区 TEL0126-66-5066
 開館時間 / 9時~17時 (マガン飛来時期は早朝のトイレ使用可・延長あり)
 休館日 / 月曜 (祝日の場合は営業、翌日休、マガン飛来時期は休館日なし)
<http://www.city.bibai.hokkaido.jp/miyajimanuma/>

さんりん舎

マガン飛来時期の週末だけセンターの向かいで温かい豚汁や自家製辛みそを販売。
<http://www.pipaai.jp/usr/sanrinsha/103/>



市内の「ビバの湯 ゆ〜りん館」に宿泊。翌朝、車で約30分かけて朝4時に宮島沼に到着。

早朝の水辺でざわめく音の正体白みゆく空に現れたのは…!

宮島沼

「日の出とともに約5万羽のマガンが一斉に飛び立ちます。すべてのマガンが飛び立つまでに要する時間はわずか5分。それまでマガンをおどかせないようどうぞお静かに」と岡野さん。

GOAL



美咲の春と秋を彩るマガンがいる風景はいつまでも大切にしたい地元の宝物なのです